

## 教材教具説明シート

<b>名称</b>	<b>たまごで ばあ</b>		
<b>関係する教科等</b>	幼稚部：乳幼児教育相談	<b>区分・項目</b>	
<b>使用対象</b>	0、1、2歳児 人とのやりとりをしながら、自然な発声を促す		
<b>使用目的</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「たまごの歌」に合わせて、動きの模倣をしたり、声を出したりする。</li> <li>・楽しくやりとりしながら、話し手に注目する。手話の模倣をする。</li> <li>・「たまごの開閉」や「カードを出す、しまう」動きに合わせて発声を促す。</li> <li>・「誰？」 カード（顔写真）と実物（本人）とのマッチング、指差し</li> <li>・「何色？」 色のマッチング</li> <li>・親子の関わりを増やす。「どれかな」「○○だね」などやりとりをする。</li> </ul>		
<b>活用時の様子</b>	 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>たまごの中に「自分」「先生」「ママ」の写真。たまごと同じ色のひよこ。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>「きいろを ちょうどい」 先生をよく見て、手話の模倣</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>たまごから出した 自分の顔写真をはる。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ママも一緒に ひよこを同じ色のたまごに入れる。</p> </div> </div>		
<b>効果・改善点等</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無理のない自然な発声や手話の模倣を促すことができた。</li> <li>・ひよこの顔（表情）の種類を増やしていくことで、興味をもって活動することができている。</li> </ul>		